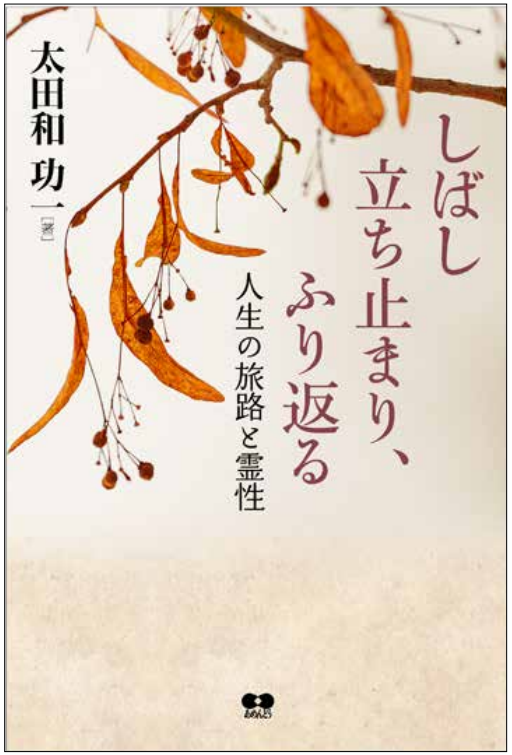

しばし立ち止まり、ふり返る

人生の旅路と霊性

著　者　太田和 功一
ISBN978-4-900677-43-2
C0016 ¥1600E

四六判 192 頁　並製
定価 1,760 円（本体 1600 円＋税）

ヘンリ・ナウエンの訳者、黙想セミナーの指導者として知られる著者が、人生をふり返り、そこで体験した危機と主との出会いを温かく描く。

人生をふり返ると、いくつかのたまたまの出会いや出来事があった。それらが危機に直面したときの助けとなり、信仰生活の大きな転機となった。人生の道連れとなった心の友との出会いもその一つだった。

「君は、自分の過去から力をもらうすべを知らないみたいだね」「No Crisis, No Growth！」「君がそのことに自分で気づくまで、私からは何も言わずにずっと待っていたよ」
意表をつく恩師の言葉は、霊性への目覚めと人生の新しい展開への道を開くものとなった。

【もくじ】

第１部　人生の旅路の一里塚
１　人生の一里塚を数える
２「サムライ」から「いたずら小僧」へ
３　人生のふり返り ― 主の憐れみと導き、師との出会い
４　御前に静まる祈り
５　深まる回心
６　自分の墓碑名を刻む
７　あと６か月の命なら
８　心の眼でみつめる
他

第2部　人生の危機と成長
１「危機なくして成長なし」
２　行き詰まりと弱さのさ中での経験
３　40代で直面した危機
４　立ち止ってふり返る
５　定年退職期の危機
他

第3部　心の生活習慣病への気づき
１　はじめに
２「人を正したい症候群」
３「そお～が言えない症候群」
４「詮索病症候群」
５「話し横取り症候群」
他

著者◎太田和功一（おおたわ・こういち）
東京生まれ。キリスト者学生会（KGK）総主事、国際福音主義学生連盟（IFES）東アジア地区副総主事として学生伝道に従事。クリスチャンライフ成長研究会（CLSK）総主事として、国内およびアジアの国々で「静まりのリトリート」を導く。現在、CLSK シニア・アドバイザー。

著書：『アジアのキリスト者とともに』
訳書：ヘンリ・ナウエン『静まりから生まれるもの』『いま、ここに生きる』『主の憐れみを叫び求めて』（あめんどう）、『全能の主との親しい交わり』（いのちのことば社）